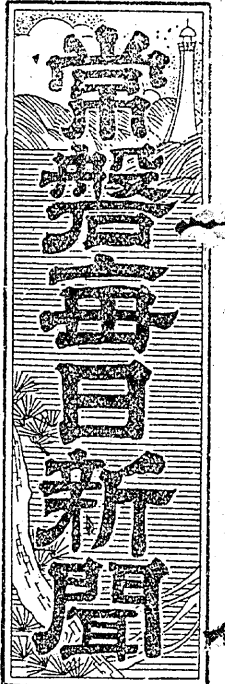


六月五日夕刊



定価一冊五錢
廣告料五號十二字一行五錢
日曜祭日の翌日休刊
発行所常磐毎日新聞社
印刷所常磐毎日印刷株式会社

時局感想

紀平 正美

(一)

今や我が國は國際聯盟を脱退して、こゝに世界のあらゆる文化を綜合した自主的の創造をなさねばならぬ機會に際會し、畏れけれども大詔の渙發を見、國民誰か涙なくしてこれを拜讀するものあらんやである。我々日本國民は、こゝに於て我々の祖先の爲し來つた迹に對して、無量の尊敬を拂はなければならぬ。

へ、我の否定せられたるころのものをその立場としてゐると、終局に於て自分を顧みた時に到底獨りでは煩惱を斷滅して、所謂無我になり得ざるが故に、遂には山に入つて瞑想に耽つたり寺の隅に入つて座禪を組んだり、或は道教のやうに仙人となつたりするより外に行かぬ道がなくなつてしまふのである。嘗て山鹿素行が參禪して、遂に印可を得た時に、この道は我が武士道にかなはずと喝破した通りに我が日本の立場は必ず衆と共に事をなし、主我的の欲求をそれによつて純粹化し清明心たらしむることを以てその要旨となすのである。故にこの方法は消極的なる無我にあらず、又權利の主張に於けるが如き積極的な欲望の満足にもあらずして、實に靈肉一致に於ける

ノート

ゴム引雨具は必ず蔭乾にする日光や暖爐で乾すとゴムの質が悪くなり早くいたむ。

人主義的の立場に立たしむるならば、即ちそれは欲求満足の追求といふことになる。然しそれを心身調和中道といふことを立場とし、それを批判の原理とすところの我々の立場に於てはそのみづからはその批判の原理に從つて、終局的にはおのづから即ち自然的たらしむるにある。即ちそこに一切の衆生をして自然法爾たらしむるにあるのである。

市原醫院

平町 田町
電話一四番

外科 X光線科

性病科
外科科
科科

安齊外科醫院

平町 田町
電話四七五番

是非御利用を

營業時間午後九時迄

三井質店

平町四丁目河岸通り
電話六〇六番

高久病院

院長 醫學士 高久 忠
副院長 新潟醫學士 赤羽 清
藥局長 藥劑師 佐竹 菊雄
平町田町 電話五二三番

内科小兒科
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
レントゲン科



玉屋洋品店

平町田町通電話六五六番

木炭代用こののない經濟の

徳用な豆炭

壹袋正五貫目入金八十錢也
御注文次第御届ケ申シマス

三丁目(電話六六三番)
磐崎屋酒店
一丁目(電話五九六番)
菅本武雄商店
白銀町(電話二九九番)
水野氷店
六丁目
矢吹石炭商店
平驛前(電話三七番)

阿部石炭商店

耳鼻咽喉科専門

氣管食道科

平南町(電話一七〇番)

大和田醫院

イヤ！君！
いゝ夏服を求めたね
斷然三三年型だよ
いやコレカネ！
……例の「ソレ」
正札堂さ



平四丁目停車場通電三六四

小兒科。内科

特ニ乳幼兒ノ康健相談ニ應ズ。

平町 ねすみ坂
隨意留
渡邊醫院

電話一六一番

申込み僅かに五口

成績の悪い電話受付

昨年の半分にも足たらぬ有様

既報平郵便局では去月廿二日より本年度特別電話加入者の募集を行つて愈々本日の締切の事となつたが受付開始以來申込みは僅かに五口で昨年の受付十二口の半數にも至らぬ成績だつたのは矢張り不況に祟られて居る結果であらうと

第一校の

左側通行宣傳

平第一小學校では本日交通宣傳デーに當るので午後一時より高學年生約五十名が數班に分れ町の要所々々に出動し左側通行宣傳をなし結果であらうと

選挙戦の苦闘も

サラリと忘れて

けふ神前に當選奉告

吳越同舟とも見えぬ和かさ

平初町會は本日午後一時から平第一小學校に於て開かれたが是れに先立ち午前十時より縣社子鐵倉神社にて當選奉告祭が執行された、定刻前早くも

各議員は 選挙戦の苦闘もサラリと忘れ晴れやかな面持ちで神前に繰り込み備付けの『奉賽簿』に夫々署名する、先づ大太鼓の音も朗らかに山部神官の殿かな神詞奏上あり町議代表として最年長の小野伊治氏氏子總代山崎與三郎氏が夫々玉串を奉奠、閉式后

神前に揃 つて記念の撮影を爲し社務所に於て折

錦村會

石城郡錦村では来る八日午前九時より村會を開き本年度追加豫算並に本年度匡救事業着手等を附議する

教員野球

大愈々迫る

平第一第二兩小學校にては愈々来る七月五日午前八時より第一、平商、第三各グラントに於て体育協會石城支部主催の下に郡下教員野球

赤星病が發生

一二反歩の梨がメヤチ

病菌は盆栽の檜が撒布

石城郡地方梨の成績は極めて良好で既に小袋かけを過ぎて本袋かけの準備中であるが石城郡平窪村大字上平窪金成清十郎氏栽培の梨園約二反歩に夥しい赤星病が發生し葉實花梗等に附着し盛んに蝕害して大恐慌を來して居る急報により郡農會神谷農事試験場から各技師が出張して應急対策として

植田町議改選

早くも激戦開始さる

石城郡植田町々會議員選は二十九日執行されるが定員十八名に對し政民兩派から各十名宛の候補を立て猛烈な激戦を演じてゐる

(政友派) 古川傳一 小宮山皆吉 渡邊重三郎 鈴木林平 渡邊良之助 豊田善三郎 古川啓福 大平満藏 野竹春 (民政

ムシ歯豫防で

齒の磨き方練習

平町各小學校では過般全校児童の口腔検査を行つた處

ムシ歯を有する児童が比較的多かつたので本日より第一遠藤、第二佐藤、第三志賀各校醫に依り之が治療を開始したが尙各校共一週間宛齒の磨き方練習を行ふ豫定である

上遠野村議改選

石城郡上遠野村の村會議員選挙は昨日執行されたが當選者は左の如くである

- 八一 小澤 鐵次
- 八〇 鈴木啓之助
- 七四 蛭田虎之助
- 七一 長瀬幸太郎
- 六七 小澤 光次
- 六六 伊藤山一郎
- 同 久野 二郎
- 五九 小野千代松
- 五六 山野 保次
- 五五 生目 耕
- 五〇 山野 茂吉
- 四三 荒川清太郎

磐炭

12—10 高月辛勝

磐中生より成る高月クラブにては昨日午後二時半より高坂グラウンドに於て磐炭チームと野球試合を行つたが成績は左の如く十二對十のスコアにて高月軍辛勝した

炭 200030032 10
一二三四五六七八九
高 113300202 12

平商

2—11 磐炭に惨敗

既報平商野球部では昨日午前八時より高坂グラウンドに於て磐炭と對戦した

で問題にならず十一對二のスコアにて惨敗し續いで午後二時より揚土グラウンドに於て古河炭礦と對戦したが之れ亦十八對十六のスコアにて惜敗した因に戦績は左の如くである

- 炭 230600000 11
- 一二三四五六七八九
- 平 1000000010 2
- 古 220126104 18
- 河 123456789 16

類焼御見舞御禮

類焼の際は早速御馳付け消火に御盡力被下且つ御見舞を辱し誠に有難く御禮申上候實は一々拜趨御禮可申上筈の處混雜の折柄乍略儀以紙上御禮申上候
六月五日

佐藤鐵工場

平町月見町(電話三六二番)

謝近火御見舞

近火の際は早速御馳付け消火に御盡力被下且つ御見舞を辱し御禮を似つて類焼を免れ候段厚く御禮申上候
六月五日

片倉磐城製糸株式會社

諸橋外科醫院

諸橋鐵彌 (電四六四番)

丸ほん家具製作所

新田前(電一八二番)

平町人事

- △搔樋小路一九 當時東京市中野區昭和通二ノ八 木田重雄氏長女請子 回婚 姻
- △宮城縣伊具郡金山町字新町櫻井敏忠氏(四八)新川町一八鹽ヲヨ(四四) 回死 亡
- △田町五 木村由三郎(六一) 一)
- △鎌田町二七 當時東京市足立區千住高砂町一一四 大澤マサ(二四)

正副議長決定

本日の平初町會

役員の割當も承認

本日午後一時より平第一小學校講堂に開かれた平町會の初會議に於て議長及び其代理者選舉の結果

議長 二九 井上 茂作
副議長 一 小野伊佐治
同代理 二九 野崎 滿藏
同 一 萩原 義雄

平町の火事 平町月見町鐵工場佐藤源吉氏の鐵物工場より三日午後十時廿五分發火乾燥して居る事とて廿數分にして同工場を全燒して十一時鎮火したが損害二千圓位で原因は目下平署で取調中であるが工場殘火の不始末らしいと

馬目雅治 川崎文治 花澤久一郎 吉田寅之輔 吉田五平 坂本隆藏 高橋龜松

サンマ網に

絹糸を使用

小名濱水試場

(臨時出納検査立會議員) 小野伊佐治 吉田五平 吉田寅之輔 猪狩觀徳 關内正一

石城郡小名濱町縣水産試驗場では豫てより研究中であつた絹糸製漁網製作の爲めに昨四日農林省に對し三十貫餘の絹糸拂下方を申請したが着荷の上は三重縣桑名市の日本製毛會社に依頼して製作せしめるが絹糸製網は綿製品に比較して價格では反當り八圓餘の高値であるが日方は三分の一にも當らず對久力も三年と云ふ開きがあつて作業し易い事が判明したので各漁業家は同場の試験作品に非常な期待をかけて居ると

正午頃同工場内倉庫より綿製品三圓餘の物を窃取せる事發覺平署に檢舉されたが同人は數回に亘つて窃取をなし知人に販賣して居たら

断然泥棒が多い

平署去月中の犯罪檢舉

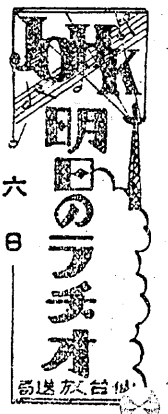
平警察署で去月中に取扱つた犯罪統計に依ると檢舉件數二百三十九件人員八十五名であつて、うち最も多いのは矢張り窃盜で百七十件二十二名、次は詐欺の二十九件十四名、傷害九件十一名、横領六件四名等が最も多く前月に比較すると二割方の増加を見た

盗んで賣る

御殿のコン泥御用

(第三小學校増築臨時委員) 松崎長太郎 佐藤幸太郎 根本品藏 荒川淺次郎 鈴木光吉 吉村安太郎

石城郡内郷村大字綴字藤棚吉田綿工場雇人同村御殿宇下宿九二佐山滿(三)は三日



今晩は北西の風晴 明日は北東の風晴 雲半す

今晩の部

後六、〇〇 子供の時間
お話「葉笛」兼安秋葉
後六、二五 英語講座(三ノ五) 石川枚四郎
後七、三〇 産業ニュース
後八、〇〇 拳闘試合實況(讀賣新聞社主催)國技館より中継日佛「對抗拳闘試合」

明日の部

後八、五〇 落語「湯屋番」
三遊亭圓遊
後九、三〇 時報 ニュー
ス 氣象通報 番組豫告

断崖から墜落

吞平爺慘死

石城郡赤井村字高萩農鈴木政衛(五)は四日夜十時頃友人方で強が泥酔しての歸途同字地内縣道より一間餘下の田圃に墜落心臓麻痺を起して絶命した

落盤で厭死

磐炭の若い坑夫

石城郡内郷村大字高坂字御殿山一居住坑夫齊藤福次(三)は三日午後十時頃高坂坑内で作業中落盤の爲め即死を遂げた

裁判所だより

△石城郡山田村大字上山田二四鮮魚商小野瀬安雄(三)は去る三月三日自宅に於て古川嘉一と飲酒口論し煙草灰落器を以て同人を毆打し全治二週間を要する傷害を與へ科料十五圓
△同郡錦村大字中田字糖塚八古物商正木菊彌(三)は去る四月十六日自宅に於て住所不定の神長廣より銅線約五貫匁を買ひ受け乍ら所定の帳簿に記載せず古物商取締法違反として罰金六圓
△同郡四倉町字町頭三六左

古鐵を窃取

唯人捕はる

相馬郡中村町字北反町九七生れ當時住所不定遠藤唯人(三)は三日夜十時頃平町仲町鐵問屋山田文一方倉庫に忍入り時價五圓餘の鐵材を窃取せる事發覺平署員に檢

磐中振はず

柔道大會に參取

磐城中學校柔道部では昨日午前八時より福島高商主催の下に同校講堂に於て開催された第五回關東北中等學校柔道大會に出場したが選手はいづれも振はず第一回戦に不戦一人残り二對四の戦績にて仙臺二中に惜しくも敗れた

木村科醫院

平町五丁目橋際 電話九〇三番

幕末剣士

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第三百五十六席

物外と近藤勇

物外は村の煮賣屋に參つて酒をのみ、さうして若い者にかつてゐる

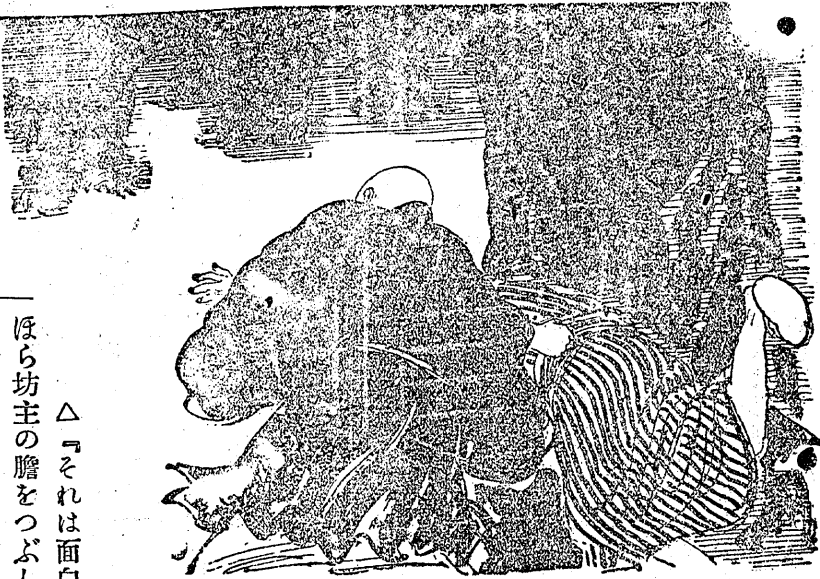
○『和尚様、悟りを開いた者はどんな大事に出あへばとて驚かぬさうでございませぬ』

物『さうだな俺は生れ出て五十餘年の今日まで驚いた事はないよ、またうれいと思つたこともなく腹の立つ様なことも殆んどない』
○『和尚様は物事に感じねえまゝ石の様な方でございませぬ』

物『左様さ、まづ石であらうか、何うか俺が此の世を去る迄に恐ろしい目に出會たいものだ』
○『併し如何に悟りを開いた貴僧なればとて病氣にかゝつて次第々々に衰へ行く時は、恐れるでございませぬ』

物『イヤそれとても驚くは心の修業がかけてゐる故だ生れ、ば死ぬるときまつてゐる、人には死のあるは一日に晝夜の別のあるが如く、に死ねば彼處に生れ、彼處で死ねば此處で生れる、して見れば驚く程の大事でなす』

○『成程、イヤ御もつとも様でございます』
物『まあ一つ飲みなさい、今日は俺が馳走する』
○『有難いことでございますすがちよつとこれから親類までまゐりますので御免なす』



と煮賣屋を出た若衆、二三丁行くとそこに菓子屋があつて此の店に集まつてゐたは若い人々
△『彌十郎どこへ行つた』
彌『今な喜右衛門酒屋で』

ばいやつてたがほら坊主も飲んで居た』
△『ほら坊主とは物外の事か』
彌『さうだあの坊主め大きな事ばかり云ふ、生れ出て物に驚いた事はねえまたどうか死ぬ迄には驚いて見たいなぞと云つたが、何うだ、どうせ野郎の歸るは夜に入るであらうがあの女夫杉に一人上つてゐてあの坊主が通つたら頭を叩け、暗い處でビシヤリと叩かれたら坊主ビクビクするであらう、驚いたならば笑つてやれ』

伸ばして物外の頭をビシヤリと打つた、すると和尚は立ち止まつて考へてゐる、打つた若衆はまた手を伸ばしてスーツと頭をなでた
此時物外は右の手にて若い者の小手をビタリと押へてグーツと引いたから洞の中に居た者はずる／＼と出て来た、その腕を肩にかついで、いたづらするな、と云つたがバツトむかふへなげると、宙をとぶまりの様に丸くなつてとんで行つてバタリと音を立て、落ちた物を去つて寺に歸つた。投げられた若い者はやうやく身を起し
○『彌十や、これ花之丞こゝへ来てくれ』
彌『どうしたどうした』
○『あの坊主めひどい事をし居つた、俺の腕をとらへて投げ飛ばした幸ひに怪我もせぬが身が折れるかと思つた』

とブル／＼と身をふるはした、さうでせう猫の子を投げるよりたやすく扱はれた、スルト二三日たつて物外は例の如く村の煮賣屋に出て来て酒を飲んでゐるとそれへ入つて来た若い者が△『和尚さまよい御機嫌でございませぬ』
物『イヤお前がたも飲みなざるが、今日は格別味が、いゝやうだ、時にお前方

に話すことがある女夫杉の前へ化物が出る』
△『へー化物が出ますとそれはどんな化物でございませぬ』
物『形は見えぬがわしが先夜あの前を通行した時ビシヤリと頭を打つたものがある、ハチナ何であらうかと、たゞずんで考へてゐるとまた頭をなでたさては化物と其の手を取つて肩にかけてどうとなげたが死ぬやうなことはなからう。力を入れて投げれば五丁や十丁はとぶであらう七八間先で落ちた様であるから命には別條あるまいついでにだん／＼考へたが其化物は生ある人間であらう、さて、さてつまたぬいたづらをする化物だ……』

平新川町十九

木村病院

産婦人科 院長 木村寅次郎
電話一六四番
婦人科 醫學士 内 木宗八
内臓外科
整形外科
泌尿科

鹽 豚

肉 蒲 鉾

田 町 三三三屋

外科 醫學博士 渡部義夫

小兒科 女 醫 渡部さい子

内 科 入院應需 渡部 外科

吉田眼科病院

平新川町、電話六八番

井坂醫院

平 町 田 町
電 話 五 五 九 番

お醤油は ヤマフル

醤油味 噌
たひら 正宗
鯉節 食料品

鹽 屋
山崎合名會社
福島縣平町電話營業部二醸造工場三七
明治生命鑛城代理店 山崎與三郎